

# 第3回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

1 日時 令和6年2月13日(火) 10時から

2 会場 糸魚川市役所 201・202会議室

3 出席委員 教 育 長 齋藤 修一  
教育長職務代理 谷口 一之  
委 員 齋藤 里沙  
委 員 山本 修  
委 員 楠 愛

4 委員以外の出席者

教育次長	磯野 豊		
こども課	課 長 嶋田 猛	課長補佐 室橋 淳次	
	係 長 関澤 仁		
こども教育課	課 長 古川 勝哉	参 事 小川 豊雄	
	課長補佐 川原 隆行	係 長 植木 靖英	
生涯学習課	課 長 山本喜八郎	課長補佐 伊藤 伸一	
文化振興課	課 長 嵐口 守	課長補佐 榎 正喜	
博物館	館 長 竹之内 耕		
書記	こども課主査 上原 奈穂		

5 報 告

報告第 5号 感染者の確認に伴う休校等について

報告第 6号 第3期糸魚川市子ども一貫教育基本計画の策定について

報告第 7号 各課・機関所管事項について

6 付議案件

議案第 2号 糸魚川市歴史民俗資料館条例施行規則の一部を改正する規則の制定  
について

議案第 3号 令和5年度糸魚川市一般会計教育費等補正予算(第9号)に関する  
意見の申出について

議案第 4号 令和6年度糸魚川市一般会計教育費等予算に関する意見の申出について

議案第 5号 教職員の人事異動について

7 会議録署名委員の指名 3番 山本委員

8 傍聴者 0人

教育長	令和6年第3回教育委員会定例会を開会する。 報告第5号感染者の確認に伴う休校等について、事務局の説明を求める。
こども教育課長	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	質疑なしと認め、報告第6号糸魚川市子ども一貫教育基本計画の策定について、事務局の説明を求める。
こども教育課参事	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
山本委員	とてもいいものができたが、市民評価のアンケート結果でも、認知度が非常に課題だと挙げられていた。認知度を上げるために具体的な策として何か考えている部分があるか。
こども教育課参事	今後、ガイドブック版を作成して学校へ配付する。保護者には各学校で説明をしてもらい、市民には教育懇談会等の機会を捉えて周知をしたい。
教育長	社会教育に携わる公民館職員が集まる機会や、子どもたちと間接的に関わるような方々も文化振興課の関係ではないかと思うが、そういう方の集まる場で、短時間でも時間を設けてもらい、この基本計画についての普及啓発を広げていくことはできないか。
生涯学習課長	機会を作ることは可能だと思う。公民館長会議等を通じて、そういった機会を設けるよう努めたい。
教育長	少しずつでも目的意識を持って広めていく行動を起こさないと、学校関係者限りのものとなる。より広めていく方向で、関係者で連携してもらいたい。
文化振興課長	イベント等で、この計画の名称や内容を一言、二言言うだけでも違ってくると思うので、まずはそこからやってみたい。
教育長	関係課で連携しながら、アクションを起こしていく年に位置付けてもらいたい。
山本委員	保育園、幼稚園にも同様をお願いしたい。
谷口委員	年度が変わると教職員も変わり、新しく入って来る児童生徒、保

護者もいる。機会を捉えて、市ではこういう取組をやっていることを周知してもらいたい。学校内でも日頃から意識して活用してもらいたい。

齊藤委員

園や学校と繋がっている大人には届くと思うが、「地域の子どもを地域全体で育てる」という言葉が入っているので、子どもと普段関わりのないところにどう届けるかが課題となる。先ほどの公民館会議のようにそういった視点も試してもらいたい。

教育長  
委員

ほかにご質疑はないか。

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告7号各課・機関所管事項について、事務局の説明を求める。

こども課 所管事項報告

こども教育課 所管事項報告

生涯学習課 所管事項報告

文化振興課 所管事項報告

図書館 所管事項報告

博物館 所管事項報告

市民会館 所管事項報告

教育長  
楠委員

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

食物アレルギー研修会の内容は、管理職のみに留まらないように周知をしてもらいたい。また、子どもたちにも食べられないことに対する偏見が広がらないように指導をしてもらいたい。

山本委員

いじめの認知件数で小学2年生が多いが、低学年は遊びの延長で始まることがある。ただ、ズボンおろしは過去に県内でそれがもとで自死をした事案もあり、ズボンおろしが発生した場合はすぐに県に報告をすることになっている。人の命に関わるということを小さいときからきちんと指導しないと、遊びのつもりでやってしまったということが起こる。低学年のうち、園児のころからそういった指導が必要だと考える。

不登校に関連して、ひすいルームが地震の影響で図書館に移ったが、今後の見通しを知りたい。

こども教育課長補佐

建物調査をしている。その報告書を見て、建物の利用について判断をする。

教育長

現在、図書館の3階で運営しているが、困り感や職員の要望等はどうか。

こども教育課長補佐

子どもたちは以前と変わらず通っている。体育館も近くにあり、下の階には図書もあることから不便さはないと思うが、職員は事務ができずに、事務仕事を教育センターでやっていると聞いている。

今後は報告書の結果を見て、事務機能も移すか検討、対応していきたい。

谷口委員

教育懇談会や並木学院との懇談がされたが、子どもたちの多様な学びについて、現状を多くの方に聞いてもらい、いろいろな意見が出ていた。今後を考えるいい機会になった。通信制の課題もたくさんあると思うが、そういった子どもを少しでも救える環境を作ればいい。

教育長

教育懇談会でアンケートを実施したが、現時点で把握している内容があれば紹介してもらいたい。

こども教育課参事

最終的な集計はこれからだが、大まかなところでは、現状について良く分かったという意見が多かったことと、協力できることはないかという問い合わせが市にも並木学院にもあった。

教育長

集約して整理ができた段階で教育委員や学校関係者にも情報提供をしてもらいたい。

齊藤委員

図書館アドバイザー会議視察はどういった視点で見て、市内の図書館にどのように反映したいか考えを知りたい。

生涯学習課長補佐

図書館は静かな場所というイメージがあるが、視察場所ではおしゃべりや飲食ができる。蔵書数はそんなに多くないが、今までの分類に基づかない形でテーマを決めて、スパンは不明だが、いつ行っても新しい発見ができるような図書館を目指していると聞いている。現在のニーズに込んでいる図書館だと思い、選定した。

教育長

県内で最も新しい図書館だと思うが、新たな図書館作りに向けてのあゆみ、関係者とどのようなプランを作ったのか。運営の成果と課題、今後の展望などをヒアリングして、今後の検討会議に資するような資料を収集してもらいたい。そのポイントを教育委員にフィードバックして、委員なりの受け止め方や助言、アイデアをもらってほしい。

齊藤委員

市内の図書館で呼び込みたい層、年代があると思うが、そのニーズを把握してから見に行ってもらいたい。例えば中高生はおしゃべりをしながら勉強できる場所や、静かでない場所で勉強したいと聞く。そのあたりのニーズを把握して、それを図書館でできるかという視点で見るとすぐに行動に移せるのではないか。

生涯学習課長補佐

成人してからの来館者が圧倒的に多い。中高生がいかに集まる場所を作るかが今、求められている。そういった視点と、教育長が言われたプロセス、図書館のコンセプトの作成から市民合意の取り方、そういった流れを確認して、市の思い込みで作るのではなく、求められる図書館を作るために、そういった視点を見てきたい。

教育長

子どもたちの新たな居場所作りという部分は、国を挙げて地方にも訴えかけられている。実際に、自分たちで自分たちの居場所が欲しいと、上越市の関根学園の生徒が動き出して、意見交換をしたと

の新聞報道があった。糸魚川高校でも探究の一環として、そんな声が数年前から上がっている。そんな部分のニーズを汲み取っていくことが多機能を持たせることになる。居場所の観点からも欠かせない、欠かせない視点だと思うので、ぜひ時間をかけて、丁寧な聞き取りをしてもらいたい。

楠委員

土曜自習室は居場所作りとして継続してもらいたい、利用者数が少ないので心配している。運営委員会でどのような話し合いがされたのか。

生涯学習課長補佐

運営委員会は年2回行っているが、前回スタンプカードを作ったかどうかという意見があり、試行的に実施した。その評判が良かったので、より良くするための話し合いをした。当初はスタンプが10個貯まると賞を考えていたが、10個は大変だからその中間に賞があってもいいのではないかなど、委員からの自発的な発言が聞けるようになった。

楠委員

利用者は繰り返し利用している人が多いのか、出入りがあるのか。

生涯学習課長補佐

前段のスタンプカードの取組にもあるように繰り返し来ている人が多い。能生地域は今年度始めたばかりということもあり、冬場に「お父さんと遊ぼう」を計画したが、荒天でできなかった。どんどん周知をして新規の人にも来てもらいたい、今のところは兄弟で来ているなど同じ人が来ている。

教育長

博物館で地震と津波災害についてのジオパーク講座が予定されている。18歳の成人式と日程が重なっていて残念。非常にタイムリーなテーマで身近な内容である。多くの人に向けてPRしてもらいたい、会場がホールになっているので、大勢になった場合はどうするのか。申込、啓発活動はどのようにしているのか。

博物館長

おしらせばん、ホームページ等に掲載している。たくさん来た場合は、第2会場を設けてYouTube配信をしたり、例えば後日自宅での視聴を可能としたり、多くの方に視聴できるように検討したい。

教育長

参加申込は事前に受け付けるのか。先着順となるのか。

博物館長

制限をかけることになるが、多ければ第2会場を設けたり、配信を検討する。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、付議案件に入る。

ここで付議案件の進行についてお諮りする。議案第3号及び議案第4号は市議会の議決を経るべき案件、また、議案第5号は教職員の人事に関する案件であるため、非公開としたい。これにご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、議案第3号から議案第5号は非公開とする。会

議日程の順序を入れ替え、次回教育委員会定例会開催日予定、その他の後としたいが、これにご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、今ほどの決定のとおり進める。

議案第2号糸魚川市歴史民俗資料館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について、事務局の説明を求める。

文化振興課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

ご質疑なしと認め、採決に入る。

議案第2号について、ご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、承認する。

**原案のとおり承認**

教育次長

次回教育委員会定例会開催

令和6年3月28日(木) 10時から

その他 特になし

教育長

これより非公開とする。

議案第3号 **原案のとおり承認**

議案第4号 **原案のとおり承認**

議案第5号 **原案のとおり承認**

教育長

これより非公開を解く。

以上で、令和6年第3回教育委員会定例会を閉会する。

11:41 終了